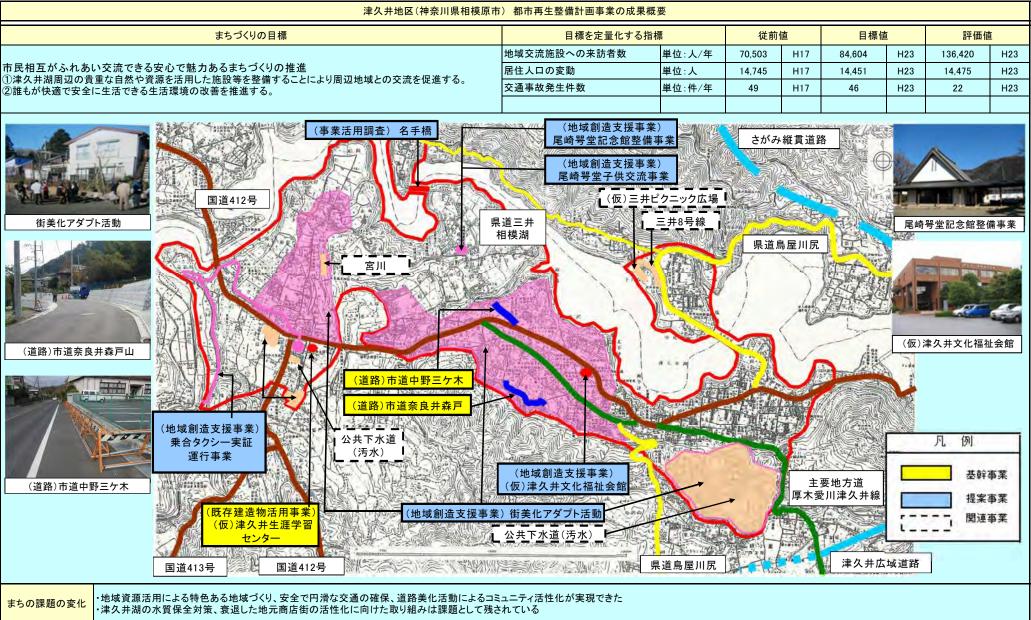
都市再生整備計画 事後評価シート 津久井地区

平成24年3月 神奈川県相模原市

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	神奈川県		市町村名		相模原市		地区名		津久			井地区	面積	550ha		
交付期間	平成19年度~平成23年 度		事後評価	事後評価実施時期 平		成23年度	.23年度		交付対象事業費		603百万円 国費至		0.4			
			事業名													
1)事業の実施状況	当初計画に 位置づけ、	基幹事業	【道路】市道奈良井森戸山、市道中野三ヶ木 【既存建造物活用事業】(仮)津久井生涯学習センター													
	実施した事業	提案事業	【地域創造支援事業】(仮)津久井文化福祉会館、尾崎咢堂子供交流事業、街美化アダプト活動、【事業活用調査】名手橋													
			事業名						削除/追加の理由				削除/追加による目標、指標、数値目標への影響			
	当初計画から削除した	基幹事業	【道路】①市道中野19号 【既存建造物活用事業】②(仮)尾崎記念津久井自然歴史観光センター						奇号堂 「一道路事業の優先順位の見直しの結果、交付期間 内の着手が不可能になったもの ②内容精査により 提案事業へ移行				影響なし			
	事業	提案事業	なし	なし												
		基幹事業	なし													
	新たに追加 した事業	提案事業	【地域創造支援事業】③尾崎咢堂記念館整備事業、④乗合 実証運行事業 【事業活用調查】⑤都市再生整備計画事業 析業務										影響なし			
	交付期間	当初	平成19		引の変更によ		-									
	の変更 変 更		-		指標 従前値		、数値目標への影響 目標値		数値目標		4年以中の	*L EI 36 TEI 3	5 E			
2)都市再生整備計 画 に記載した目標を 定量化する指標 の達成状況	指 標			単位		≞ 基準年度	日標		<u></u> モニタリング	1但 評価値	目標 達成度	1年以内の 達成見込み	効果発現 (総合所見		フォローアップ 予定時期	
	地域交流施設への来 訪者数		人/年	70,503	H17	84,604	H23	-	136,420	0	あり なし	津久井生涯学習センターやその他の交流施設の整備により直接的に市民		H24年8月		
	指標2 居住人口の変動		Д	14,745	H17	14,451	H23	-	14,475	0	ありなし	道路整備、公共下水道、河川整備等により生活の安全性や利便性が向上し、またコミュニティ施設整備により地域交流が活性化する等により、目標② 「誰もが快適で安全に生活できる生活環境の改善を推進する」が達成され、減少傾向の居住人口が下げ止まった。		H24年4月		
	指標3 交通事故発生件数		件/年	49	H17	46	H23	-	22	0	あり なし	道路整備により、車や歩行者の交通事故が減少することで安全性が確保さいれ、目標②「誰もが快適で安全に生活できる生活環境の改善を推進する」が達成された。		H24年4月		
	指標4	指標4										あり なし				
3)その他の数値指標 (当初設定した数			単位	従前値 基準年度		目標		数 モニタリング	値 評価値	目標 達成度	1年以内の 達成見込み	効果発現到 (総合所見		フォローアップ 予定時期		
値 目標以外の指標)	その他の数値指標1									#1 III III				- :	, , _ , , , ,	
よる効果発現状況	その他の数値指標3															
4)定性的な効果 発現状況	□乗り合いタク	いタクシーができたことにより、免許返納の高齢者が増え、交通事故の減少等高齢者の安全な生活に寄与している。														
5)実施過程の評価			実施内容						実施状況				今後の対応方針等			
	モニタリング		なし 都市再4 都市再4						主整備計画に記載し、実施できた 主整備計画に記載はなかったが、実施した 主整備計画に記載したが、実施できなかった							
	住民参加プロセス		尾崎行雄(咢堂)杯演説大会 (演説の全国大会)を開催 都市						再生整備計画に記載したが、実施できなかった				寄行雄(咢堂)杯演説大会 (演説の全国大会)を継続して開催する			
	持続的なまちづくり 体制の構築		児童の交通事故の撲滅や犯罪抑制に向け、通学路の交通 安全活動						都市再生整備計画に記載し、実施できた ● お市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 今後都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				後も、住民団体による安全・安心パトロールを継続する			
	持続的なまちづくり 体制の構築		いるとの、「)」というと					都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した お市再生整備計画に記載はなかったが、実施できなかった				今後	も、相模原市アダプト制度「街美化活動」に	基づき、住民団体による街美化をす	支援する。	

様式2-2 地区の概要



今後のまちづくり の方策 (改善策を含む)

・地域資源活用による特色ある地域づくりを継続し、整備効果を持続させるため、引き続き尾崎咢堂記念館の改修方策を検討する ・整備効果を持続させるため、地域資源活用による特色ある地域づくり、通学児童等の安全確保、街美化アダプト制度の住民団体への周知及び交流施設利用の増進、イベントへの市民参加促進、等を図る ・未解決課題に対応し、津久井湖関連公共下水道整備、津久井湖管理者による水質保全対策を促進する。また商店街活性化を推進する。